

2019 年度

全道モトクロス選手権シリーズ 特別規則

2019.4.1

MFJ北海道モトクロス部会

公 示

本特別規則は、MFJ国内競技規則に基づきMFJ北海道モトクロス部会が定める全道モトクロス選手権シリーズの特別規則である。

【1】大会主催者および開催日程

- 詳細は、別途レースカレンダーにて示される。
MFJ北海道ホームページ <http://www.jmpsa.or.jp/block/hokkaido/race/c215.html>

【2】大会運営・実行組織

- 詳細は、公式通知または公式プログラムに示される。

【3】公式通知（タイムスケジュールを含む）

- 本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則および参加者への指示事項並びにタイムスケジュールは公式通知にて発表する。

【4】2019年開催競技種目について

- CX50A/B ※1 参照
- ジュニア 65 ※2 参照 2ヒート制
- ジュニアクロス :MX ジュニアライセンス 2ヒート制
- NB85:MX 国内B級ライセンス
- オープン 85:MX J・NB・NA・IB・IA ライセンス
- NB オープン:MX 国内B級ライセンス 2ヒート制
- NA オープン:MX 国内A級ライセンス 2ヒート制
- IB オープン:MX 国際B級ライセンス 2ヒート制

*各クラスの成立台数は出走台数2台以上とする。

*昇格ポイントの発生しない承認クラス(CX50・J65クラス・NB85・オープン85)は、1周を周回した時点で完走扱いとし、シリーズポイントを付与する。

*国際A級ライダーの他クラス予選・決勝レースへの混走は認められない。ただしオープン85クラスを除く。

※1. CX50クラスの詳細

- ①参加資格:「小学校3年生以下」(2010年4月2日以降に生まれた方)でPCライセンスまたはMXジュニアライセンス所持者。
*大会開催日時点で小学校4年以上の方は参加することができない。
*CX50A及びBクラスのシリーズチャンピオンは「MFJ全日本ランキング認定表彰式」における表彰対象者として認定される。

②開催クラス: CX50A 出場車両(国内メーカー)

②開催クラス: CX50B 出場車両(外国メーカー) 賞典はそれぞれに適用。但し混走レースとする。

*出場車両の仕様については、2019年MFJ国内競技規則P.284～「50ccクラスの仕様について」をご確認ください。

③競技時間:8分+1周

④CX50クラスはコースコンディションが著しく悪化した場合、競技監督・主催者の判断によりエントリー料を返金し、競技開催を中止する場合もある。

⑤スタート方式:スターティングマシンを使用せず、安全を確保したスタート幅で実施

- 1)エンジンをかけた状態でスタートラインに整列。
- 2)右手をヘルメットにつけアクセルに触れずスタート合図を待つ。
- 3)日章旗を地面から上に振り上げ、スタート合図とする。

※2. ジュニア 65 クラスの詳細

- ①参加資格:PC ライセンスもしくは MX ジュニアライセンス取得者
- ②競技時間:10 分+1 周×2 ヒート
- ③ゼッケン:緑地に白文字
- ④エントリー料:7,470 円

※2 ヒート制種目 (J65・JX・NBOPEN・NAOPEN・IBOPEN)について

- ①ヒートごとに順位に応じたポイントが与えられ、2 ヒートの合計で総合順位が決定される。
- ②1 ヒート、2 ヒートの合計得点と同じ場合の総合順位は、2 ヒート目の順位を優先し決定する。
- ③グリッド優先順
ヒート I : 抽選で優先順を決める
予選がある場合は予選結果により優先順を決める(トップタイムの早い組より交互に優先順を決定)
ヒート II : ヒート I の順位で優先順を決める(上位からグリッドに付く)

- 公認クラス(JX・NBOPEN・NAOPEN・IBOPEN)はMFJ公認車両でなければならない。
* 公認車両のリストは 2019MFJ 国内競技規則書及び MFJ ホームページのリストをご確認ください。
- 各クラスの出場車両については下記の条件に基づく。

クラス	出場車両 2st	出場車両 4st
CX50A・B クラス	50cc まで	50ccまで
J65 クラス	49ccを越え 65cc まで	49ccを越え 110ccまで
85 クラス(JX・NB85・OP85)	65cc を超え 85ccまで	85ccを越え～150ccまで
NB・NA・IB オープン	下記 2 クラス・1 クラスのいずれか	
2 クラス	100ccを越え 125ccまで	175ccを越え 250ccまで
1 クラス	175ccを越え 250ccまで	290ccを越え 450ccまで

※2 ストローク 150cc で MFJ に公認された車両は 1 クラス・オープンクラスへの出場が認められる

【5】 2019 年度の自動(申請)昇格人数

- IB→IA(申請昇格) : シリーズ総合チャンピオンで、かつ当該年度の全日本選手権シリーズでポイントを獲得した方は IA に申請昇格する権利が与えられる。
- NA→IB : シリーズ総合ランキング上位 4 名
- NB→NA : シリーズ総合ランキング上位 6 名
- J→NB(申請昇格) : シリーズランキング上位 6 名
* 昇格者数は同点者のある場合、この人数を超えることができる。
* MX 全国大会の獲得ポイントは合算されない。
* 昇格規定は 2019 年 MFJ 国内競技規則書に示される。

【6】 参加定員

- 参加申込に対する定員は、定めない。

【7】 参加資格・注意事項

- ライダー
 - 1)2019 年度有効な当該MFJモトクロス競技ライセンス所持者とする。
 - 2)未成年者は大会当日親権者または親権者が委任する所属クラブの代表者が同伴しなければ出場を認めない。
 - 3)ライダーがコースの下見をする際は、ライセンスを外部から認識できる位置に装着すること。
- ピットクルー
 - 1)2019 年度有効なMFJピットクルーライセンス所持者であり、かつエントリー申請書の記載者とする。
 - 2)大会当日は、必ずピットクルーライセンスを確認できる場所に装着すること。
 - 3)スターティングエリア・サインエリア・ピットエリアに入場する際は係員にライセンス証を提示する。
 - 4)ピットクルーの違反行為(無資格者も含む)は、当該ライダーのペナルティーとする。
 - 5)ウエイティングエリア・スターティングエリアでの喫煙を禁止する。

【8】参加申込・エントリー方法

- 一次締切り:大会開催日の1ヶ月前から4日前(開催週の水曜日まで)必着とする。
(エントリー用紙とエントリー料が到着していることを条件とする)
- 一次締切日を超えた場合は、レイトフィーとして3,000円を徴収しエントリーを受け付ける。
- 一次締切り以後の最終締め切り日は大会毎に設定される。

	開催日	一次締切り	最終締め切り
第1戦千歳大会	5月19日	4日前必着	1日前(土曜日)12:00
第2戦帯広大会	6月16日	4日前必着	1日前(土曜日)12:00
第3戦札幌大会	7月14日	4日前必着	2日前(金曜日)17:00
第4戦釧路大会	7月28日	4日前必着	1日前(土曜日)12:00
第5戦千歳大会	8月25日	4日前必着	1日前(土曜日)12:00
第6戦帯広大会	9月8日	4日前必着	1日前(土曜日)12:00
第7戦札幌大会	9月29日	4日前必着	2日前(金曜日)17:00

- 大会当日の申し込みは出来ません。
- 所定の参加申込書に必要事項を全て記入(出場車両のエンジン・フレームNo.および年式も記入)の上、エントリー料金を添えて現金書留で申し込む。
- 公認クラス(JX・NBOPEN・NAOPEN・IBOPEN)はMFJ公認車両であるかを自身で確認の上エントリーすること。
- 申し込み先は、競技日程/申込先に示す。
- 主催者により現金書留以外のエントリー方法が指定される場合がある。
- 電話または締切日以降の申込、エントリー料不足の申込みは一切認めない。

【9】全道MXエントリー料(税込)

出場クラス	エントリー料金	ポンダー込み合計
CX50A・B	¥3,600	¥4,370
J65クラス	¥6,700	¥7,470
ジュニアクロス	¥9,800	¥10,570
NB85・OP85	¥7,700	¥8,470
NB・NA・IB オープン	¥11,300	¥12,070
クラス追加	¥3,100	
トランスポルダー料金	¥770	

※クラス追加の場合は料金の高い方のクラスに¥3,100を追加する

【10】参加受理または拒否

- 必要事項のすべてが明記された出場申込書及び所定の金額が大会事務局に受理された時点で参加が受理されたものとする。
- 一旦受理された出場料は、大会中止以外返還しない。
- 大会中止の場合、参加者が支払った出場料は全額返還されるが、他の損害賠償を主催者に請求することができない。
- 主催者は参加者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否、または無効とする権限を有する。

【11】ウェアラブルカメラ

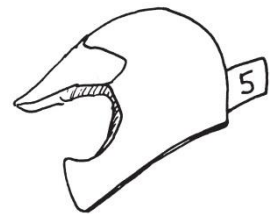
- ヘルメットおよび装備品(身体)にウェアラブルカメラを装着することは禁止する。
- 車体への装着は認められるが、装着方法が危険と判断された場合は、取り外しを指示される場合がある。

【12】ゼッケンナンバー

- 全道モトクロス選手権シリーズ戦については年間指定ゼッケンとする。
- 年間指定ゼッケンは2019年度全道モトクロス選手権シリーズ指定ゼッケン表による。
- 指定ゼッケンを持つものは、大会エントリー時にゼッケンナンバーをエントリー用紙に記入の上、申し込むこと。

- 2019年度の指定ゼッケン決定基準は次の通りとする。
 - ①2018年のシリーズポイントランキング順。
 - ②2018年エントリーが有り、獲得ポイントがない場合は2018年のゼッケン順。
 - ③NB・NAクラスからNA・IBクラスへの自動昇格者はランキング順に01～のルーキーゼッケンを指定する。
 - ④2019年CXクラスの参加資格(小学3年生以下)から外れる方のゼッケンは欠番として、前年CXクラスのランキング順にジュニア65クラスのゼッケンを指定する。
 - ④JXクラス年齢自動昇格者のゼッケンは欠番としてNBOPENクラスのゼッケンをエントリー順に指定する。
 - ⑤申請昇格者、及び特別昇・降格者のゼッケンはクラス確定後、欠番とする。
 - ⑥指定ゼッケンを持たない参加者は各主催者にて空き番号をエントリー順に指定する。
 - ⑦第1戦の受付期間前についてはMFJ北海道で主催者と調整の上、申し込み順に指定する。
 - ⑧ライダー同士のゼッケンナンバーの交換は認めない。
- オープン85のゼッケンは、JX・NB85クラスのライダーは全道指定ゼッケンNo.を使用し、その他のライダーは基本的に自由とする。但し、参加者の番号が重複した場合は、主催者が修正(応急措置)を指示するので、ライダーはそれに従うこと。
- ライダーは雨天の場合に備え補助ゼッケンプレートを用意し、競技監督が取り付けを指示した場合速やかにヘルメットに取り付けなければならない。

補助ゼッケンプレート(例)



- 予選・決勝レースは指定ゼッケンの記入されたジャージまたはプロテクターの着用が推奨される。
- ゼッケンプレートの色

クラス	色
CX50A/B	白地に赤文字
ジュニア65クラス	緑地に白文字
ジュニアクロス	赤地に白文字
NBOPEN	白地に黒文字
NAOPEN	黄色地に黒文字
IBOPEN	青地に白文字

- ゼッケンナンバーの書体は国内競技規則書P.271の書体参考例)を参考とし、遠くからでも読みやすい書体でなければならない。
- ゼッケンプレート規則の詳細は2019年MFJ国内競技規則P.270「3-15」ナンバープレートを参照

【13】希望ゼッケン(MFJ北海道で随時受付011-768-4112)

- 希望ゼッケンは、2桁(99)を限度とし、申込時点で空きのある番号に限る。
- 希望者は、ゼッケンの年間使用代として10,000円をMFJ北海道に支払う。
- **ゼッケン代金未払いのナンバーは大会で使用できない。**
- 国際B級に限り3ケタゼッケンを認める。

【14】パドック

- パドックオープンはレース開催前日土曜日のコースオープン時間(公式通知に示される)とする。
- 場所取りについて:テープのみの場所取りは禁止。車やテントの設置又は人がいることを場所取りの条件とする。
- 車やテントの設置又は人がいない状態で場合取りをしている場合は、テープなどを撤去する場合がある。
- パドック利用については役員の指示に従うこと。
- パドックへの駐車は極力トランスポーターのみとし、乗用車は会場指定の観客用駐車場へ駐車して下さい。(各主催者発行の車両通行証をダッシュボード上に提示して下さい)

【15】出場受付・車検(大会当日)

- 出場受付は、定められた時間内に必ずライダー本人又は当該ライダーのメカニックが外向きMFJライセンス・参加受理書を提示し出場資格の確認を受けなければならない。
- 健康保険証は、提示しなくても良いが、万一負傷した場合に備え、必ず持参すること。
- MFJライセンスを提示できない場合は、原則として出場を認めない。
- エントリー用紙と車両仕様書の内容を確認するため、車検の前に受付を済ませ、車両仕様書に検印を受けること。
- 専用窓口にて(受付近く)、ヘルメット公認マークチェックを行い、マークが確認できればヘルメットに合格シールを貼り、車両仕様書のヘルメット検印欄に検印を押す。
- **ヘルメット公認マークの確認はマークが見える状態で窓口を持ち込むこと。**
- 参加者は受付の車両ナンバー確認とヘルメットマーク確認の2つの検印が押された車両仕様書を持って車検を受けること。
- 車検にて車両仕様書と実車のエンジンナンバー・フレームナンバーを確認する。
- 大会前日に受付・車検の時間帯を設ける場合がある。

【16】ライダーズミーティング

- 参加者は、必ずライダーズミーティングに出席しなければならない。
※タイムスケジュールに示された時間以外にもライダーズミーティングを行う場合がある。

【17】車両の変更

- **車両検査終了後エントリー用紙に記載した車両を安全上の理由(亀裂・破損・故障など走行に支障をきたす状態)により変更する必要が生じた場合は、所定の書式に従って変更申請を行い、競技監督が認めた場合に限り車両の変更が認められる。**
- **申請に必要な変更手数料は1部品(エンジンまたはフレーム)につき5,000円とする。**
例) フレームの交換 1部品変更 5,000円
エンジン交換 1部品変更 5,000円
フレームとエンジンの交換(車両ごとの変更も含む) 2部品変更 10,000円
- 車両・部品の変更は同一部門・同一車両メーカー・同一排気量同士のみ認められる。
- 車両検査終了後、ライダー間でマシンを交換することは禁止される。

【18】公式練習

- ライダーは、タイムスケジュールに定められた公式練習に参加しなければならない。
※公式練習に参加しないライダーは、予選・決勝レースに出走できない。
- 各クラスの練習時間は以下のとおりとする。

クラス	練習時間
CX50A/B	10分間
J65クラス	10分間
ジュニアクロス	10分間
NB85・OP85	10分間
NBオープン	15分間
NAオープン	15分間
IBオープン	15分間

【19】公式予選

- 各クラス、受付終了時点で32台以上の種目については原則予選を実施する。(CX50クラスを除く)
- 公式予選の組分けは、受付終了後公式練習終了までに発表される。
- 著しくコースコンディションが悪化した場合、競技監督・主催者・選手会が協議し、タイムアタック方式の予選を採用する。
その場合上位30名を決勝進出者とする。タイムアタックの時間割は競技監督、審査委員会が協議の上決定する。

【20】競技時間

- 予選レースは、5 周を基本とする。(予選の有無・周回数は公式通知に示される)
- 決勝レース時間は以下の通りとする。

クラス	レース時間	
CX50A/B	8 分+1 周	
J65 クラス	10 分+1 周	×2 ヒート
ジュニアクロス	10 分+1 周	×2 ヒート
NB85・OP85	10 分+1 周	
NB オープン	10 分+1 周	×2 ヒート
NA オープン	15 分+1 周	×2 ヒート
IB オープン	20 分+1 周	×2 ヒート

【21】スタート

- スタートの方法
エンジンランニングスタートとし、ヘルメットタッチは行わない。(CX50 クラスを除く)
- スタートの手順
 - 1) プレパレーションエリア(クジ引きの場所)に待機
 - ①スタート時のスターティンググリッドの優先順位を決めるため、前レースのスタート後 10 分間を待機時間とする。
 - ②くじ引きを行い、くじの順番にグリッドに着く。
 - ③くじ引きに間に合わなかったライダーは、待機中のライダー全員がグリッドについた後、グリッドに着く。
 - ④予選を行ったクラスのグリッド優先順位は、予選順位に基づき主催者が定める。
 - 2) ライダーがスターティンググリッドに着いた後、コースクリアを確認しエンジン始動の合図をグリーンフラッグにより行う。
グリーンフラッグ提示時点でピットクルーは速やかにスターティングエリアより退去する。
 - 3) ウォーミングアップ(約 1 分間)後、「15 秒ボード」が、約 15 秒間提示される。
 - 4) 「5 秒ボード」が提示された後、約 5～10 秒以内にスタートとなる。
 - 5) スタートの合図は、スタート係の合図(国旗等)によって行われる。
ただし、スターティングマシンを使用する場合はこの限りではない。
 - 6) スターティングエリアに入場できるのは、当該ライダー、ピットクルー(1 ライダーにつき 1 名まで)、オフィシャルのみとする。
- スタート台数
原則として最大 30 台以内とする。(特別な場合は、公式通知に示される)

【22】リタイヤ届

- 何らかの理由によりレースをリタイヤする場合ライダー又はピットクルー・関係者は速やかにリタイヤ届を提出すること。

【23】ピット及びサインエリア

- ピット及びサインエリアは、主催者により指示される。
- 出場選手はレース中に、ピット区域以外のパドックへ戻った場合失格となる。

【24】音量測定

- 競技役員判断により、音量測定を行う場合があるので、その際は速やかにその指示に従うこと。
- 他のライダー及びピットクルーから正式抗議があった場合も同様に測定を行う。
- 音量の測定方法:すべての車両の音量測定は「2mMAX」方式で行う
- 2mMAX 方式の最大音量は 114dB/A とする。(騒音値の小数点以下の切捨ては行わない)
- サイレンサーが 1 本を超えるエンジンの音量測定は、いずれか一方のエキゾーストパイプの先端で測定される。
(必要に応じて両方の先端で測定する)
- レース終了後の検査では +1dB/A の許容誤差が認められる。
※音量規制の詳細は 2019 年 MFJ 国内競技規則 P.263～「5」音量規制を参照

【25】全道モトクロスランキング規定

- ①ポイントランキング(得点の多い)順。
- ②同点の場合は上位入賞回数順。

- ③上記②で決定できない場合は最終戦結果上位のものを上位とする(ヒートレースの場合はヒートごとの順位)。
- ④上記③で決定できない場合は最終戦に近い同一大会成績結果上位のものを上位とする。
- ⑤上記④で決定できない場合は、前年度のランキング順とする。
- ⑥上記⑤で決定できない場合はMFJ 北海道モトクロス部会において最終決定する。

【26】メディカル関連

- 緊急搬送時対応施策として大会参加者は各自「メディカルパスポート」を所持しなければならない。
競技期間において万が一負傷し外部医療機関へ緊急搬送された場合、搬送先の医療機関にてライダーの個人データの提出が求められる場合があるため、ライダーはあらかじめ必要事項を記入した「メディカルパスポート」を携帯し、医療機関で求められた際、提出することにより円滑な治療、判断に役立たせるもの。
なおメディカルパスポートの記載内容は個人情報であるため、ライダー本人、保護者またはチームでの保管・管理とする。
MFJ メディカルパスポートは以下よりダウンロードできる。
http://www.mfj.or.jp/user/contents/Applications/medical_passport/pdf/medical_passport_jp.pdf#zoom=75
- **大会期間中に脳震盪と判断された場合は当該大会の以降の走行を禁止する。**
次大会は完治の診断書を提出しなければ出場できない。

【27】公認ヘルメット

- ヘルメット公認マークについて
公認マークのないヘルメット(海外メーカー等で正規代理店を経由しないものを含む)はMFJ 競技会では使用できない。
特例として公認マークが「剥がれて」しまった場合のみ、公認モデルであることを前提に誓約書を提出して1大会のみ出場が認められる場合がある。この場合次の大会までに製造メーカーまたは正規輸入代理店にライダーが直接連絡しマークを購入、貼付すれば次戦以降使用可能となる。
大会当日に特別検査料を徴収し公認シールを貼付するサービスは行わない。
公認モデルでないヘルメットを使用した状態で事故等が発生した際、保険が適用されない場合がある。
大会当日の公認マーク確認については【15】出場受付・車検をご覧ください。

【28】ライダー・ピットクルー・関係者の遵守事項

- ライダー、ピットクルー・関係者は大会期間中を通じて次の事項に注意しなければならない。
 - 1) MFJ国内競技規則・本特別規則ならびに競技運営上の規定(公式通知等)及び競技役員の指示に従うものとする。
 - 2) モトクロス場付近では、車の走行に充分注意し付近住民等に迷惑を与えるような行為は絶対に行ってはならない。
 - 3) パドック利用においては必要以上のスペースを確保せず、常に譲り合いの精神を持つこと。
 - 4) 会場では防火対策に努め、ABC 粉末タイプ4型(内容量1.2Kg)以上の消化器を準備する事が推奨される。
 - 5) パドックでの喫煙、火器の使用は可燃物から離れた位置に各自喫煙場所等を設け(車内等)、そこで行なうこと。
 - 6) ゴミは各自が持ち帰り、パドックに放置しないこと。
 - 7) 大会開催期間中のドローンによる空撮及び飛行は会場内のいかなる場所でも禁止とします。

【29】損傷の責任

- 競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
- 競技役員等主催者側(いかなる場合も)一切の損害賠償責任を負うことはない。
- 競技に関連して起こった事故により負傷した場合「スポーツ安全保険」の保険金が請求できるので必ず救護員の手当てを受け、大会事務局に届け出る事。※届出がなかった場合「スポーツ安全保険」の請求は受付できない。
- 競技役員は、その職務に最善を尽くすが、仮に競技役員の行為によって起きたエントラント、ライダー、ピットクルーおよび車両等への損害に対しても、競技役員はいっさいの責任を負わない。

【30】本規則の解釈及び施行

- 本規則および競技に関する疑義は、大会事務局あて質疑の申し立てが出来る。但し、申し立てが出来るのはライダー及び登録されたピットクルーのみとする。尚この回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。
- 本規則は2019年全道モトクロス選手権シリーズ開始時点より有効とし、本規則に示されていない事項は、2019MFJ国内競技規則による。
- 本規則はMFJ 北海道ホームページ【<http://www.jmpsa.or.jp/block/hokkaido/>】で公開する。

以上